

会社別勘定科目体系変更の処理手順

「会社別勘定科目体系」画面での[修正][削除]ボタンは常に有効となっています。しかしながら、勘定科目体系の見直しにあたって、変更内容によっては連結精算表等が正しく作成されない場合があるため、制限事項がありますので、下記の内容をご確認ください。

会社別勘定科目の変更に当たっては、当該データを退避後に実施してください。また、変更を行う前に、弊社コンサルティング担当にご連絡ください。

1. 会社別勘定科目体系の変更

(1) 旧勘定科目の削除について

①変更した連結会計年度においては、基本的に旧体系をすべて残して新体系を登録してください。

理由は以下の2点です。なお、旧体系の削除は、会社別勘定科目体系を変更した年度の次年度に行ってください。

- 1) 評価差額の台帳及び固定資産未実現損益の台帳は、旧体系から新体系に変更する必要があります。
- 2) 前期の個別修正仕訳で計上している勘定科目をすべて残すことによって、開始仕訳を正しく計上できます。

②連結CF計算書を作成するために入力する以下のレポーティング・パッケージは、前期末残高について、変更前の会社別勘定科目コードで計上されています。増減の内訳を正しく入力できるように変更後の会社別勘定科目コードに残高を転記し、変更前の会社別勘定科目コードの期首残高を0にするなどの対応が考えられます。

- 1) 「3137 現金及び現金同等物」
- 2) 「3139 経過勘定内訳明細」
- 3) 「3140 総額勘定内訳明細」
- 4) 「3141 経過勘定内訳明細(連結)」
- 5) 「3142 総額勘定内訳明細(連結)」

③個別財務諸表の貸借対照表の純資産の部の勘定科目及び株主資本等変動計算書の勘定科目は、変更しないでください。個別財務諸表の貸借対照表の純資産の部の勘定科目コード及び株主資本等変動計算書の勘定科目コードが、新しい会社別勘定科目体系で別科目の会社別勘定科目コードで使われている場合は、新しい会社別勘定科目体系の会社別勘定科目コードの変更をご検討ください。

(2) 会社別勘定科目の連結勘定科目との関連付け変更について

変更後の会社別勘定科目コードに変更前の会社別勘定科目コードと同一コードを設定する場合には、次の制限があります。

①「3135 購入固定資産等明細」の資産科目及び資産計上科目

前期以前に売買した資産の資産科目及び資産計上科目は、連結勘定科目との関連付けを変更できません。

②「3124 時価評価した資産負債明細」の勘定科目

前期以前に時価評価した資産の勘定科目コードは、連結勘定科目との関連付けを変更できません。

①②については、後述する別「4. 台帳の修正」で新しい会社別勘定科目体系での該当する資産の勘定科目に変更してください。

③個別修正仕訳

年次繰越前のデータで入力した仕訳で使用している会社別勘定科目は、開始仕訳の生成で使用するため変更できません。

ただし、PL 科目・株主資本等変動計算書の変動科目は、関連付けを他の PL 科目・株主資本等変動計算書の変動科目にのみ変更できます。

上記①～③に該当しない場合のみ、関連付けを変更できます。(＝変更後の会社別勘定科目として利用できます。)

④関連付けを変更した場合のその他の注意

1)「3111 個別財務諸表」の前期の表示は、当該データの会社別勘定科目をもとに表示しているため、正しく表示できません。

2)連結CF計算書を作成するために入力するレポーティング・パッケージにおいて、関連付けを変更した会社別勘定科目の前期末残高は、変更後の会社別勘定科目コードの期首残高に入力してください。

3)「4218 個別CF計算書精算表」の前期末比較BSを前期の会社別勘定科目体系で集計できないため、会社別CF計算書を作成できません。

2. 個別修正仕訳

当期に入力した仕訳は、会社別勘定科目コードを変更してください。

3115 個別修正仕訳 2023年4月 - 2024年3月 (990005)会社別勘定科目体系の変更 (000)

77(F)(E) 標準(E) 表示(U) 勘定科目名の表示(D) X(E)(U)

追加 修正 削除 入力"→" エクス"→" プリント"→" 印刷 検索 標準 雛型切出

会社 202 ABC SERVICE Inc. 勘定仕訳の表示 仕訳の種類

No.	仕訳種類	入力番号	承認番号	借方(US\$)	貸方(US\$)	承認日時
No.	会社/相手会社	勘定科目	仕訳/相手仕訳	(¥)	(¥)	承認
1	(202)ABC SERVICE Inc.	Accounts receivable	(1122)	1,000.00		(A) A 事業
	(801)A B C株式会社	Accounts receivable	(4111)		1,000.00	(A) A 事業
	(202)ABC SERVICE Inc.	Sales			1,000.00	(A) A 事業
	(801)A B C株式会社	Sales		1,000.00	1,000.00	【合計】
1001	(202)個別修正仕訳 (種別)	ecacashin	(6011)	5,000.00		(A) A 事業
	(202)ABC SERVICE Inc.	Depreciation expenses			5,000.00	(A) A 事業
	(202)ABC SERVICE Inc.	Accumulated depreciati	(1291)		5,000.00	(A) A 事業
				5,000.00	5,000.00	【合計】

1 初項目 2 前頁 3 次頁 4 更新 7 会社選択 8 整合性チェック 9 閉じる

【状況】未配付 【入力日時】2024/01/24 17:25 【整合性チェック】2023/12/15 17:16 エラー数:0 警告数:0

3. レポート・パッケージの入力

(1) 処理期間末日の残高を入力するレポート・パッケージ

以下のレポート・パッケージでは、入力の初期値として旧科目体系の会社別勘定科目が表示されます。変更してください。

- ①3126 債権・債務明細
- ②3128 取引高明細
- ③3133 購入棚卸資産期末残高明細

(2) 評価差額修正仕訳を計上するためのレポート・パッケージ

当処理期間に時価評価した資産の会社別勘定科目コードは、「3124 時価評価した資産負債明細」で修正してください。

(3) 固定資産未実現損益消去するためのレポーティング・パッケージ

当処理期間に売買した資産の会社別勘定科目コードは、「3135 購入固定資産等明細」及び「3136 売却固定資産等明細」で修正してください。

3135 購入固定資産等明細 2023年4月 - 2024年3月 (990005)会社別勘定科目体系の変更 (000)

77(F4) 編集(E) 表示(O) 勘定科目名の表示(D) F5(F5)

会社
202 ABC SERVICE Inc.

コード
000000000001 Buildings No1

勘定科目
1211 Buildings

期首帳簿価額 50,000.00

圧縮科目
圧縮科目 0.00

減価償却科目
6311 Depreciation expenses

償却月数 6 減価償却計上額 2,500.00

減損損失科目
8217 Impairment loss

減損損失計上額 0.00

セグメント
B B事業

売却側会社
001 ABC株式会社

売却側商品グループ
A01 A O 1

購入年月日 2023/10/01 事業供用年月日 2023/10/01

償却方法 耐用年数(年) 10

定額法 0.00 計算 0.000

取得価額(報告通貨,親会社通貨,為替レート)
50,000.00 5,000,000 100.000000 ¥/US\$

除売却資産取得価額 0.00 償却率 0.100 保証率 0.00000

改定取得価額 0.00 改定償却率 0.000

OK キャンセル

前項目 閉じる

【状況】 複写済 【入力日時】 2024/01/29 14:41 【整合性チェック】 2023/12/15 17:17 エラー数: 0

4. 台帳の修正

(1) 「6119 評価差額の確認」

過年度に時価評価した資産の会社別勘定科目コードは、当メニューで修正してください。

6119 評価差額の確認 2023年4月 - 2024年3月 (990005)会社別勘定科目体系の変更 (000)

77(F4) 編集(E) 表示(O) F5(F5)

入力 削除 入力+ 入力+ プレビュー 印刷 税効果

会社	コード	明細	コード	勘定科目	コード	セグメント	合併年月日	評価差額	繰延税金資産(+)/負債(-)
202	000001	Buildings No1	1211	Buildings	B	B事業		21,850.00	-4,599.14
	000002	Buildings No2	1211	Buildings	B	B事業		22,800.00	-4,998.06
	000003	Buildings No3	1211	Buildings	B	B事業		39,900.00	-12,050.60
	000004	Machinery and Equipment	1213	Machinery and Equip	B	B事業		31,350.00	-9,480.32
	000005	Machinery and Equipment	1213	Machinery and Equip	B	B事業		27,550.00	-8,320.66
	000006	Land No6	1221	Land	B	B事業		58,000.00	-17,517.16
	000007	Land No7	1221	Land	B	B事業		37,000.00	-11,174.74

実行年月日	実行事由	評価差額		繰延税金	
		会社持分	非支配株主持分	会社持分	非支配株主持分
2023/10/01 0:00	評価	18,800.00	8,200.00	-4,167.88	-2,778.58
2023/12/31 0:00	償却	-345.00	-230.00	184.20	69.45
2024/03/31 0:00	償却	-345.00	-230.00	184.20	69.45
	残高	18,110.00	8,740.00	-3,959.48	-2,639.68

前頁 次頁 更新 連結科目 会社選択 閉じる

(2) 「6147 固定資産未実現損益の確認」

過年度に売買した資産の会社別勘定科目は、当メニューで修正してください。

6147 固定資産未実現損益の確認 2023年4月 - 2024年3月 (990005)会社別勘定科目体系の変更 (000)

77(F)(E) 編集(E) 表示(O) 終了(S)

入力 個別設定 入力→ 入力← プレビュー 印刷 検索 印刷・派生

会社
202 ABC SERVICE Inc.

資産	売却会社	勘定科目	資産計上科目	ゆ/ド	売却価格/ゆ/ド	取得年月日 事業適用年月日	売却税率	未実現損益	繰延税金
(000000000001) Buildings No1	(001) ABC C株式会社	(1211) Buildings		(B)	(A)	2023/10/01	40.0000	475,000	-
(000000000002) Machinery and Equip	(001) ABC C株式会社	(1212) Structures		(B)	(C)	2023/10/01	40.0000	60,000	-
(000000000003) Tools, furniture a	(001) ABC C株式会社	(1216) Tools, furniture		(B)	(B)	2023/10/01	40.0000	54,000	-
(000000000000) Machinery and Equip	(001) ABC C株式会社	(1213) Machinery and Equip		(B)	(C)	2023/10/01	40.0000	76,000	-
(000000000011) Buildings No11	(001) ABC C株式会社	(1211) Buildings		(B)	(A)	2023/10/01	40.0000	475,000	-
(000000000012) Machinery and Equip	(001) ABC C株式会社	(1212) Structures		(B)	(C)	2023/10/01	40.0000	60,000	-
(000000000010) Tools, furniture a	(001) ABC C株式会社	(1216) Tools, furniture		(B)	(B)	2023/10/01	40.0000	57,000	-
(000000000010) Tools, furniture a	(001) ABC C株式会社	(1213) Tools, furniture		(B)	(C)	2023/10/01	40.0000	76,000	-

変動年月日	変動事由	資産計上科目	未実現損益		繰延税金	
			会社持分	非支配株主持分	会社持分	非支配株主持分
2023/10/01	取得	(1211) 建物	500,000	0	200,000	0
2024/03/31	償却	(1211) 建物	-25,000	0	-10,000	0
	繰延	(1211) 建物	475,000	0	190,000	0

77 前頁

78 次頁

79 更新

78 連結科目

79 会社選択

99 閉じる

